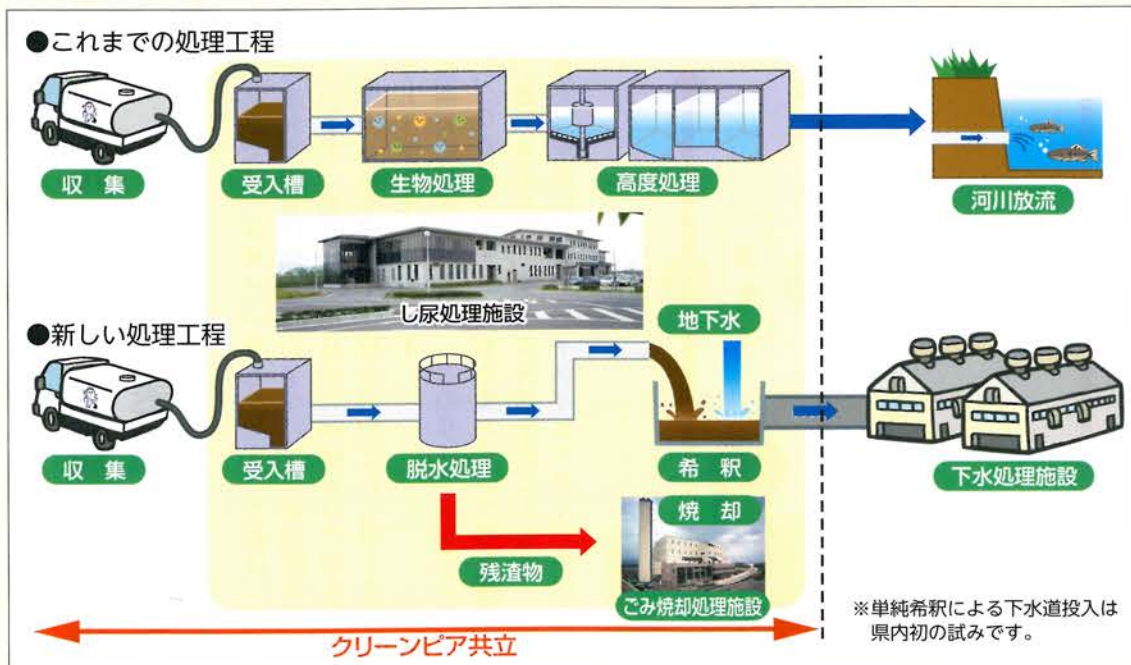


クリーンピア共立

その手間が 地球といっしょに 生きる力ギ

※設立50周年記念 環境フェア
標語の部 優秀賞



平成24年4月1日より

県内初下水道投入事業が始まります

◎し尿等のくみ取り手数料等の変更はございません。

クリーンピア共立では、平成二十四年四月から、現在の施設を一部改造し、し尿及び浄化槽汚泥を東根市公共下水道に投入する「下水道処理方式」に変更します。し尿等の全量を希釈して下水道へ投入する処理方式は県内初の試みです。

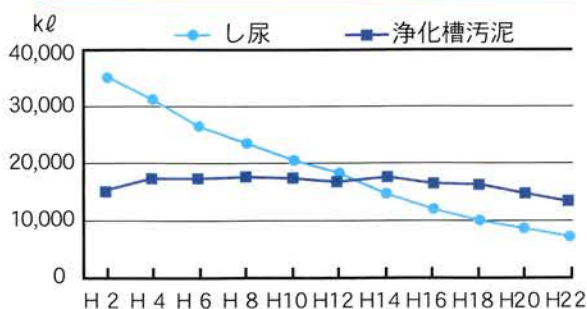
現在の施設は、平成二年十一月に竣工しました。施設の安定的な運転維持には、一定の量のし尿等が必要ですが、近年の下水道の普及に伴い、し尿等の搬入量は年々減少し、これに対応した施設づくりが課題でした。当初、施設規模の縮小工事を計画していましたが、工事の範囲や費用等を検討した結果、経費的にも負担が少なく、既存施設を継続的かつ効率的に活用できる「下水道処理方式」を採用することになりました。

この方式は、将来の人口減少と、下水道利用人口の減少が見込まれる中、下水道処理とし尿処理事業のそれぞれが施設整備を行うという二重投資を避ける狙いもあります。

改造後の施設では、し尿等を脱水処理した後、地下水を使い希釈し、東根市公共下水道へ投入します。また、脱水後の残渣物は、隣接するごみ焼却処理施設で焼却処理します。

クリーンピア共立では、今後も安全で安心な施設運転に努めてまいります。

平成2年度～平成22年度までのし尿及び浄化槽汚泥の収集量



平成22年度のし尿等収集量は、し尿と浄化槽汚泥を合わせて20,766kℓです。施設竣工当時（平成2年）と比較して59%減、量にして29,660kℓ減少しています。

分別
ワンポイント

プラスチック製容器包装類

洗わずに中身を取り除いただけで、プラスチック製容器包装類として出すことができます。

対象となるものには、
識別マークが表示されています

- カレールーなどの仕切りトレイ
- 豆腐の容器
- 生めんの袋 など



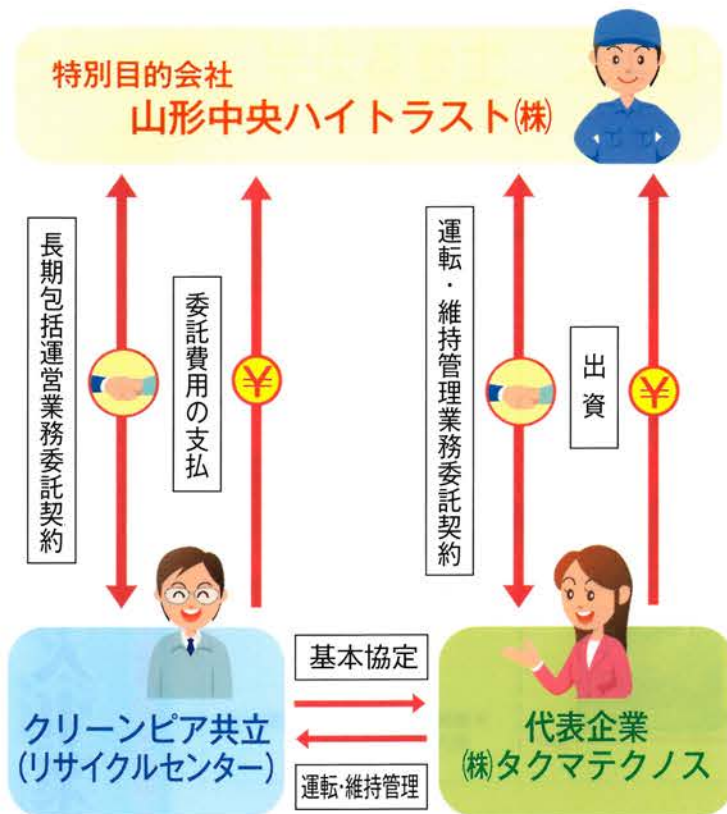
リサイクルセンター

～平成22年度 運営業務状況について～

＊リサイクルセンターの運営管理は民間に委託しています

クリーンピア共立では、リサイクルセンターの運営管理を民間の企業に委託しています。委託期間は、平成二十二年度から平成三十六年度までの十五年間です。この委託事業は、長期包括運営業務委託事業と言い、リサイクルセンターの運転及び修繕を含めた、維持管理等の業務を長期的に発注するものです。これは、民間事業者のノウハウを最大限活用し、財政負担の軽減並びに安定した適正処理を目的として導入されたものです。

このリサイクルセンターは、山形中央ハイトラスト(株)により、運営管理されています。同社はリサイクルセンターの運営管理のため

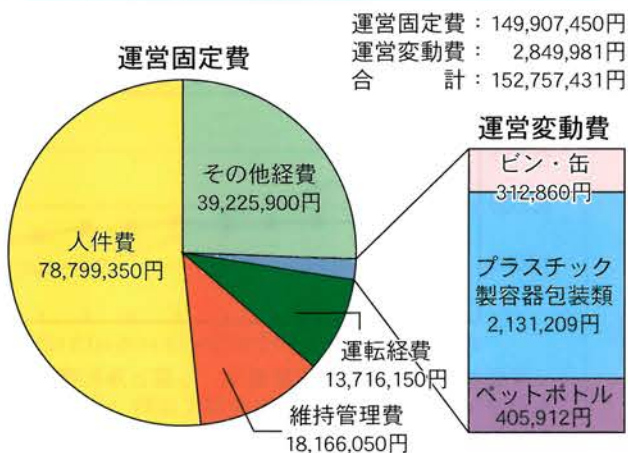


平成二十二年度リサイクルセンター運営業務委託料は、一億五千二百七十六万円でした。

運営業務委託料は、大きく運営固定費と運営変動費の二つに分かれます。運営固定費には運転経費、維持管理費、人件費、その他経費の四つが含まれ、施設の光熱水費や保守管理、修繕など施設を運営する上での必要な費用となります。運営変動費には、ビン・缶、ペットボトル、プラスチック製容器包装類の三つのリサイクル処理費用が含まれ、リサイクル対象物の増減に応じて従量的に増減する費用となります。

年度当初の委託料見込額は、一億五千六百四十五万円でしたが、リサイクル処理量が契約数量に達しなかったため、運営変動費が三百六十九万円の減額となりました。

平成22年度リサイクルセンター運営業務委託料



＊平成22年度リサイクルセンター運営業務委託料実績

に設立された特別目的会社で、代表企業一社と協力企業三社から構成されており、職員のほとんどが地元採用の方です。職員総数は計量業務の職員も含めて約三十名です。

業務内容は、リサイクルセンターの運転・維持管理の他、施設見学者の案内や中高生のインターンシップ受入なども行っています。

なお、平成二十三年度の委託料については、物価変動により運営固定費内の運転経費が百九万円ほどの減額となることから、運営業務委託料も減額となります。

職員の給与のあらまし

人件費の状況

(平成22年度普通会計決算)

人 口	歳出額 (A)	実質収支	人件費 (B)	人件費率 (B/A)
156,082人	1,681,598千円	92,131千円	421,729千円	25.08%

- (注) 1. 「人口」は平成23年3月31日現在の東根市、村山市、天童市、河北町の人口の合計です。
 2. 「人件費」には特別職に支給される報酬等を含みます。
 3. 実質収支 = (歳入総額 - 歳出総額) - 翌年度に繰り越すべき財源

職員給与費の状況

(平成23年度普通会計当初予算)

職員数 (a)	給 与 費				一人当たり給与費
	給 料	職員手当	期末・勤勉手当	計 (b)	(b/a)
61人	204,582千円	33,969千円	76,081千円	314,632千円	5,158千円

- (注) 1. 「職員手当」には退職手当、子ども手当を含みません。

職員の平均年齢、平均給料月額及び平均給与月額の状況

(平成23年4月1日現在)

	一般行政職			技能労務職		
	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額
組合	40.3歳	294,567円	339,595円	40.8歳	267,675円	309,200円
県	44.0歳	349,400円	376,400円	43.9歳	322,000円	343,100円
国	42.3歳	327,205円	397,723円	49.5歳	283,862円	321,662円

- (注) 1. 「平均給料月額」とは、平成23年4月1日現在における各職種ごとの職員の基本給の平均です。
 2. 「平均給与月額」とは、給料月額と毎月支払われる扶養手当、通勤手当、住居手当などの各種手当の額を合計したものであり、地方公務員給与実態調査において明らかにされているものです。

ごみを直接持ち込むときのお願ひ

「ごみの落下・飛散等にご注意ください！」

引越などにより一度に多量のごみが発生した場合は、クリーンピア共立へ個人で直接ごみを持ち込むことができます。クリーンピア共立周辺の道路、堤防、近隣の畑では、ごみを搬入する際に落下したと思われるごみが多く見受けられます。積載物の飛散や落下を放置したままにしておくことは、近隣住民のみならずへ迷惑をかけるだけでなく、事故を誘発する原因となり大変危険です。搬入する場合は、次の事項を守ってください。

- 粗大ごみはロープなどで荷台に固定し、過剰積載は止めましょう。
- 軽く飛散しやすいごみは、容器に入れるかシートなどを被せるようにしましょう。
- ガスレンジや石油ストーブ、玩具などを搬入するときは、乾電池をはずしてください。
- 出発前には必ず積み荷の状態を確認しましょう。
- 急発進・急ブレーキは荷崩れや落下の原因となりますので、ご注意ください。
- もし、飛散や落下を確認したときは、責任を持って回収しましょう。



【発泡スチロール・プラスチック製容器包装類】の注意事項
 発泡スチロールを直接持ち込みする場合は、汚れや劣化の度合いによって搬入する施設が異なります。持ち込む際は次の図に従って搬入してください。なお、判断が難しいときはあらかじめお問い合わせ頂くか、持ち込んだ際に係員の指示に従ってください。



汚れていない。(水洗いでも構わない。)
 発泡スチロールが劣化していない。



汚れない。(土汚れなし。)
 においが強い。
 発泡スチロールが劣化していない。



粗大ごみ処理施設



リサイクルセンター

放射性物質測定結果一覧

●空間放射線量測定結果

(単位: $\mu\text{Sv/h}$)

測定場所	平成23年9月28日	平成24年1月20日
	空間線量 (1m)	空間線量 (1m)
最終処分場入口 (第二区画)	0.07	0.05
埋立地内 飛灰埋立上	0.14	0.07
焼却施設・し尿処理施設出入口	0.10	0.07
事務所出入口	0.09	0.06

※測定の結果、年間1mSv (0.19 $\mu\text{Sv/h}$) 以下であり周辺環境と変わらないことが確認されています。

●下釜最終処分場周辺 地下水放射性物質濃度測定結果

(単位: Bq/l)

測定日	平成24年1月31日		
測定項目	セシウム134	セシウム137	合計
観測井戸A	不検出	不検出	不検出
観測井戸B	不検出	不検出	不検出

※測定の結果、観測井戸からは、検出されませんでした。
最終処分場からの漏水を確認するための調査です。

●ごみ焼却処理施設 排ガスの放射性物質濃度測定結果

(単位: Bq/m³)

測定日	平成24年1月23日					
焼却炉	1号炉			3号炉		
測定項目	セシウム134	セシウム137	合計	セシウム134	セシウム137	合計
排ガス	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出

※2号炉は改修工事により未実施。焼却炉では、バグフィルターでばいじんを捕集していることから、不検出となっています。

●ごみ焼却処理施設の主灰・飛灰の測定結果

(単位: Bq/kg)

測定日	平成23年7月6日			平成23年10月17日			平成24年1月10日		
測定項目	セシウム134	セシウム137	合計	セシウム134	セシウム137	合計	セシウム134	セシウム137	合計
主灰	260	280	540	120	130	250	不検出	12	12
飛灰	1600	1900	3500	950	1100	2050	130	170	300

※主灰: 焼却した際に、火格子上に堆積した灰を指します。 飛灰: ろ過式集塵装置に集められたばいじんを指します。

※測定の結果、環境省が示した埋立できる基準値 (8,000Bq/kg) を下回っていますので、全て最終処分場に埋立を行っています。

放射性物質測定結果についてお知らせします

◎測定結果は安全 監視を継続

原子力発電所の事故で放射性物質による環境汚染が生じていることから、平成二十四年一月より、放射性物質汚染対処特別措置法が全面施行され、ごみ焼却処理施設の焼却灰や排ガス、埋立地周辺の地下水などの監視測定が義務付けられました。クリーンピア共立では、これまでも測定を行い、安全を確認しながら、施設の運転管理を行っています。今後も監視を継続してまいります。また、測定結果は随時ホームページで公表していますが、左記に測定結果の一部を掲載しました。

直近の測定結果は、いずれも基準値以内か、不検出(測定下限値未満)となっています。空間放射線量は、一番高い埋立地内でも、周辺地域の数値と変わりません。焼却灰の濃度は、ごみ焼却処理施設へ搬入される草木などのごみ質の季節変動により、一月は、大幅に低下しています。今後も季節変動を繰り返しながら、低下していくものと考えられます。

在宅医療廃棄物の排出口の注意

◎在宅医療で使った医療廃棄物は直接持ち込みしないで。

在宅医療廃棄物については、収集作業員の針刺し事故防止、感染症防止のために次のように排出してください。
注射針、ペン型自己注射針、点滴針は、支給された病院、診療所へ返却してください。なお、どうしても医療機関で受入できないときは、針部分にキャップを被せ、ふた付の耐貫通性の容器に入れて、クリーンピア共立に直接持ち込みしてください。
また、その他の医療廃棄物(例ビニールバッグ類、チューブ、カテーテル類、脱脂綿などは、もやせるごみとして直接持ち込みしてください。
みなさんのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



直接持ち込みごみの受付時間・各種料金

受付時間	平日	午前9時～午後4時
	土・日曜日	第1、3の土・日曜日 午前9時～午前11時30分
	祝日	曜日を問わず休業
料金	各種ごみ	10kgにつき150円
	小動物死体	1体2,000円 (ビニール袋に入れてダンボールで搬入)
	紙類	無料(雑誌・新聞・ダンボール)

※ホームページでも確認できます。

東根市外二市一町共立衛生処理組合 (愛称 クリーンピア共立)

〒999-3775

山形県東根市大字野田字シタ2038番地

電話 0237-47-1321(代)

FAX 0237-48-1841

ホームページアドレス

<http://www.kurinpia.or.jp>

市役所・町役場の問い合わせ先

粗大ごみの戸別収集申込みや、汲み取りトイレの新規登録は、お住まいの市役所・役場にご連絡ください。

東根市生活環境課	生活環境係	0237(42)1111
村山市環境課	環境係	0237(55)2111
天童市生活環境課	環境係	023(654)1111
河北町環境防災課	生活環境係	0237(73)2111

